

# ゆめ わらわ 夢 亭

菅波 茂

2013年9月21日。  
岡山県国際交流センター  
にてAMDA—VSCO  
（公益社団法人被害者サ  
ポートセンターおかや  
ま）合同シンポジウムが  
開催された。性犯罪被害  
者の救済と支援。積極的  
に言えば、女性の社会的  
地位の向上である。国連  
人口基金東京事務所長の  
佐崎淳子氏の基調講演で  
は「ジェンダーに基づく  
暴力をどのように考える  
のか」が世界的な視野か  
ら提示された。結論は「女  
性にもイニシアチブを」  
である。男性イニシアチ  
ブから女性にとって様々  
な不利益が発生してい  
る。性犯罪被害もその一  
環である。岡山県で基礎  
自治体が性犯罪被害防止  
と被害者支援を条例とし

て実施していることを世  
界の最先端の事例として  
評価された。  
次に片岡聡一総社市長  
が女性の社会的地位向上  
に基礎自治体が積極的に  
突破口を開き、条例化を  
していく事例と必要性を  
述べた。公益性と公共性  
は異なる。公益性とは有  
ればみんなの役に立つ。  
公共性とは無ければみんなが困る。性犯罪防止と  
被害者の支援は公共中の  
公共である。だから自治  
体の最優先課題となるべ  
きである。片岡市長の発  
想が常に公共性にあるこ  
とに敬意を表したい。  
続き岡山市安全・安心  
ネットワーク推進室の安  
全・安心ネットワーク担  
当局長・箕浦勝宏氏から  
条例に基づいた岡山市の

## AMDA—VSCO合同シンポジウム



シンポジウムに臨んだ左から筆者、佐崎所長、森執行理事、片岡総社市長、箕浦局長

取り組みが紹介された。  
被害者支援に関する市役  
所の全関連部門の取り組  
みの一体化である。そこ  
には継続性がみられる。  
行政の真骨頂である。そ  
してVSCO業務執行理  
事の森陽子氏の現在まで  
の取り組みと将来への  
課題が紹介された。高  
原勝哉代表理事と共に  
10年にわたる苦節の歴  
史である。最後にAM  
DAのアジア各国におけ  
る女性の社会的地位向上  
につながる小規模融資の  
事例を紹介した。意欲十  
能力十機会＝自己実現。  
「人生喜びの方程式」で  
ある。

「弱者が存亡の危機に  
瀕した時に動く」岡山の  
精神風土は世界の公共財  
産である。性犯罪被害者  
防止・支援体制の条例化  
はその具象である。佐崎  
国連人口基金東京事務所  
長は示唆された。「国連  
の各種委員会」で発表する  
(AMDAグループ代表)

た。前岡山県産婦人科医  
会会長・山崎善久氏、弁  
護士会・吉沢徹氏、そし  
て岡山県生活民生部くら  
し安全安心課長・折居美  
氏にそれぞれの立場から  
の二カラグア方式の岡山  
県における確立をお願い  
した。同時に貴重なコメ  
ントをいただいた。衆議  
院議員・山下たかし氏へ  
は岡山方式の普及を日本  
国内のみならず国際社会  
への発信をお願いした。  
山下氏からは更なる積極  
的な提案があった。「2  
014年開催のユネスコ  
ESD会議を積極的に活  
用し、発信の場にするべ  
きだ」と。  
「弱者が存亡の危機に  
瀕した時に動く」岡山の  
精神風土は世界の公共財  
産である。性犯罪被害者  
防止・支援体制の条例化  
はその具象である。佐崎  
国連人口基金東京事務所  
長は示唆された。「国連  
の各種委員会」で発表する  
(AMDAグループ代表)